

【考察（改善点）】

◆ 数値アンケートの結果と考察

□ 本校の強みと評価された点（肯定的回答 85%以上）

学校の安全管理、情報発信、および今日的な学習課題への対応において、保護者から非常に高い信頼を得ていることが明らかになりました。

- ・ 施設・設備の安全と環境整備（92%）： 学校環境が安全で整理整頓されている点について、最も高い評価を得ました。高学年の「朝活（環境美化活動）」や日常の整理整頓に今後も努めたいと考えます。
- ・ 情報発信の充実（90%）： ホームページや学校便りを通じた積極的な発信が、保護者の方の安心感につながっているようです。ホームページは、毎日の更新を目指し、各学年の様子を発信していきます。
- ・ 防災教育の推進（89%）： 命を守るための避難訓練や防災教育が充実していると評価いただきました。今後も月1回程度の小規模訓練及び火災訓練・予告なし地震訓練・不審者対応訓練といった大規模訓練を計画的に実施します。
- ・ デジタル機器の活用と学び合い学習（88%）： タブレット端末や電子黒板の活用や友達との学び合いが円滑に進んでいると考えます。
- ・ 体験学習による理解（88%）： 校外活動や出前授業、演奏会、実験・実習等の実感を伴う学習活動が、子どもの学びを深めていると考えます。

□ 課題と改善に向けた視点（肯定的回答 70%未満）

子どもの自主性・社会性や、健康面に関する項目については、肯定的回答が70%を下回っており、今後の重点的な取組が必要であると考えます。

- ・ 課題解決力と自主的な奉仕の心（64%）： 生活の中の不合理に気づき解決する力や清掃活動等を通じて人のために動く心の育成に課題があります。道徳科の授業を核とした指導を工夫していきます。
- ・ いじめ・不登校の未然防止（64%）： 肯定的回答が低い一方、「分からない」という回答も18%と全項目で最多です。いじめや不登校を生まないために「子どもへの関わり方」の研修を一層充実させます。また、学校側の具体的な取組が保護者に見えにくい可能性があるため、今後、学校ホームページ等を使って情報提供に努めていきます。
- ・ 体力づくりへの取組（69%）： 進んで運動に親しむ習慣づくりが、課題となっています。本校は、「えひめ子どもスポーツ IT スタジアム」に積極的に取り組み、高い評価を得ています。今後も、外遊びを奨励していきます。

地域・家庭・学校の協力体制（86%）や地域連携（85%）についても高い評価を維持しており、教育活動の基盤について高い評価を得ました。

◆ 自由記述の結果と考察

□ 教職員の熱意と丁寧な指導への肯定的な評価

多くの保護者が、本校の教職員が子どもをよく見ていて、長所だけでなく改善点も適切に伝えている点を高く評価していただきました。特に、「連絡帳を通じたきめ細かな報告」や「登校しぶりへの即座の対応」が、保護者の安心感につながっていることが伺えました。

また、以下のとおり具体的な称賛をいただきました。ありがとうございました。

明るい雰囲気作り、相談のしやすさ、トラブルへの迅速な電話対応、朝の見守りや声掛け、簡潔で分かりやすい話、子どもの頑張りの称揚、自信を持たせる指導、愛情を持って接する姿勢、特に高学年の子どもに見られる「思いやりのある行動」……。

大変、励みになります。今後も継続していきます。

□ 教職員の指導・対応に関する改善策

・ 教員の指導の在り方について御意見をいただきました。子ども一人一人の人権を尊重した「伴走型」の指導を徹底するため、校内研修や管理職による定期的な授業参観・面談を実施し、教員としての資質向上を図っているところです。厳しくも温かい叱咤激励のお言葉を真摯に受け止めております。教員が一生懸命取り組んでいるつもりでも、子どもの思いとずれが生じているために信頼を損ねてしまっていることを痛感いたしました。児童理解についての研修を重ねていきます。

・ 宿題については、学習の質が低下しないよう、学年主任を中心とした「チーム学年」で宿題の配布や丸付けの体制を再点検します。また、子どもの過重な負担とならないよう基本的な学習内容の復習を中心に課しています。一方、余裕がある子どもについては、自立した学び手育成に向けて、自主学習の取組を促しているところです。また、連絡事項の記載漏れがないよう努めているところですが、確認を徹底し、家庭での学習がスムーズに進むよう工夫します。加えて、複数学級ある学年については、学習の進み具合について足並みが揃うよう一層努めます。

・ 「自主性を重んじることへの不安」についての御意見をいただきました。学習の定着度には個人差があることを踏まえ、習熟度に応じた支援や個別指導の時間を設けています。ICT 端末の活用も含め、「できる・わかる」実感を子どもに届ける授業づくりを推進します。

・ 個人情報の杜撰な扱いや、懇談の場での他の子どもに関する不適切な発言は、教育機関としてあってはならない不徳の致すところです。表面的な謝罪ではなく、子どもの痛みや困惑を心から汲み取り、根本的な解決を目指すことが本来の姿であるべきです。全教職員が「子どもの健やかな成長」を第一に考えた行動をとれるよう努力いたします。

・ 「いじめへの対応」については、認知した際、状況を重く受け止め、直ちに実態調査（アンケート、聞き取り）を実施しています。いじめ行為は断じて許さず、加害行為があった子どもへの厳重な指導と保護者との連携、被害を受けた子どもの安全確保と心のケアを最優先で行います。今後、教職員の見守りを強化します。

・ 「交通安全（低学年の横断歩道）」の指導については、春の交通安全教室の実施に加え、今後も各教室で指導を行います。特に低学年には、視覚的な教材を用いて繰り返し指導し、地域の方々と連携して安全な登下校をサポートします。

- ・ 「感染症情報の共有について」は、個人情報に配慮した上で、学級閉鎖や流行状況を学校ホームページでタイムリーに全保護者へ発信していますので、御覧ください。
- ・ 「学校ホームページの写真の提供・販売」についての御要望がありました。写真・データのダウンロード販売や配布については、肖像権やセキュリティの観点及び市内小中学校の状況を踏まえ、難しいです。慎重に検討する必要がありますが、販売できるものについてはお知らせしていきます。
- ・ 「アンケートの記名式」については、記名式への抵抗感が払拭できず、お詫び申し上げます。一方、記入いただいた方については、紙面で足りない部分について口頭で説明させていただきます。
- ・ 「目指すべき人間像と家庭での教育」については、学校だよりや学校ホームページを通じて改めて発信していきます。学校が目指す児童像と教育方針については、学校ホームページのグランドデザインに示しています。また、学校と家庭が同じ方向を向いて子どもを育てるための「家庭教育のヒント」についても、学校から発信する様々な媒体を通して情報共有の場を設けていけるよう努めます。
- ・ 「子どもの特性（多様性）」については、特別支援教育の視点を持って指導の工夫に努めます。
- ・ 「PTA 大掃除」について、手の届かない窓枠の上等も掃除し、年に一度カーテンを外して業者に出すなどするのはどうか、という御意見をいただきました。「PTA 生活指導部」及び「PTA 理事会」に提案し、予算や人員を鑑みながら審議します。
- ・ PTA 活動に御協力いただきありがとうございます。今後も各家庭で様々な事情があることを考慮し、相談しながら、役員さん等についてお願いしていきたいと思えます。
- ・ 「自由服登校」について、標準服は安いものではないのですが、あまり着ることがなく、必要なものなのかどうかという御意見をいただきました。本校は、夏季・冬季の自由服登校期間を設けて実施していますが、その期間について、今後も、学校及びPTA 理事会で検討します。

本校の児童は、温かな人間関係と工夫された授業の中で、意欲的に学校生活を送っています。今後は、この高い安定感を基盤としつつ、「自律した基本的な生活習慣の確立」と、身近な課題を自分事として捉える「主体的な問題解決能力の育成」に力を入れていきたいと考えます。特に、生活習慣については、家庭への啓発や共有を更に進め、学校と家庭が同じ歩調で児童を支えていきたいと考えます。

貴重な御意見をいただきましたので、全教職員で共有の上、改善策を共通理解し、これからもより一層、子どもの成長のために邁進したいと思えます。

なお、御意見等がございましたら、学校まで御連絡いただけたらと思います。今後ともよろしく願いいたします。今回の結果を次年度の学校経営に反映させていただきます。ありがとうございました。